

ハッ場ダムをめぐる動き

2011年11月 出典：鈴木郁子

緑：反対市民側の動き

白：政府／民主党の動き その他

黄色：国交省／推進派の動き

年月日	事項	備考
2011/11/1	反対派・今本京大名誉教授ら国交省に「再検証やり直し」求む	賛同者 68 人
2011/11/2	国交省 6～8 日の「意見聴取の場」参加者は 50 名と公表する。 72 人分の時間確保に川原湯 10 人 埼玉①29 人②6 人 千葉 5 人	10/29 締切り
2011/11/4 10 時	国交省、学識者による「利根川・江戸川有識者会議」（座長：宮村忠 関東学院大名誉教授）開催。座長の意見封じがあり響きをかう	13 名中、何も話さない委員 4 名
〃	パブリックコメント締切日 ※ML・メールは 18 時まで	郵送は当日消印
2011/11/6 10 時	「意見聴取の場」初日。川原湯会場では反対 4 名 賛成 2 名	地元反対民あり
2011/11/8 11 時	〃 3 日目。反対 2 賛成 2 傍聴者は 10 名	※ 2 日目はなし
2011/11/9	見直しの市民団体、一都五県議らと議員会館の議員事務所訪問	
2011/11/10	公聴会参加の住民 51 人中 27 名、意見への回答を求め公開質問書	※後日公開なる
2011/11/15	川原湯温泉で休業中の老舗旅館、解体作業始める	柏屋旅館
	「ダム検証のあり方を問う科学者の会」（今本京大名誉教授）、18 日に正式発足。国交省有識者会議に公開討論会を申し込むと発表	賛同学者、1 日より増え 100 人
2011/11/16 朝	長野原町全域に反対市民団体「STOPハッ場ダム・市民ネット」第 2 弾チラシを新聞折込す 約 2800 世帯	前は 9/25
〃	「ハッ場ダムを考える 1 都 5 県議会議員の会」（川内博史代表）と「あしたの会」は参院議員会館で緊急集会を開催。厳しさ訴える	国会議員 10 名 含む 58 人参加
〃	民主党国土交通部門会議「ハッ場ダム問題分科会」設置決定	
2011/11/18	「科学者の会」有識者会議に公開討論会の申し入れ	
〃	第一回 民主党国土交通部門・ハッ場ダム問題分科会（座長・松崎哲久衆院議員）の初会合が衆院第二会館で開催。20 人。非公開	群馬選出 6 議員 中 4 名出席
2011/11/21	第一回「検討の場」／第 10 回「幹事会」開催。席上、「ダム案が最も有利で建設継続妥当」とす。	
2011/11/22	関東地整はこの日、事業評価監視委員会(委員長：家田仁東大大学院教授)に検討内容を報告したと発表。終了後、本省への検証結果報告の手順となる。	? 「基本高水の詳細知らぬ」委員とかの評あり
2011/11/23	反対市民団体「STOPハッ場ダム・市民ネット」、地質学者・中村庄八さんを講師に「地滑り地帯の学習会」実施。その後川原湯温泉で中島政希衆院議員らと懇談会。 都内でも「あしたの会」による、詩人のアーサー・ビナードによる講演会実施し見直し派の民主党国会議員も姿を見せた	二つの市民団体による活動。 総勢 36 名参加 参加 180 人
2011/11/24	川原湯温泉老舗旅館、初の代替地への移転準備を始める	山木館

2011/11/25 夜	「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」（座長：中川博次 京大名誉教授）は、18日要請の「ダム検証のあり方を問う科学者の会」公開討論会を前田国光相を通じて、「必要なし」と断る	
2011/11/26	11/4 締切のパブリックコメント応募総数 5963 件中、96 件のもの 5739 件の同一の反対が寄せられたことが判明。いずれも埼玉県内	組織的？ やらせパブコメ
2011/11/28	6都県の「議員の会」や「ハツ場あしたの会」、東京・永田町で、 民主党などの国会議員にローラー作戦を展開。	民主党議員、無 関心多し
2011/11/29	事業評価監視委員会(委員長：家田仁東大大学院教授)は「建設継続 が妥当」とし、あらかじめ用意された報告書を配布した。	12人中6人出席
2011/11/30	自民党「ハツ場ダム推進国会議員連盟」（会長：佐田玄一郎衆院議 員）は永田町・自民党本部で緊急会議を開催し、国交省担当者の 説明を受けた。小淵優子事務局長・佐田会長など 15 人が集い、「早 期完成」をめざし、民主党批判の怪気炎をあげた。	小淵・佐田・中 曾根等親子二代 献金に預かっ た、二世議員達